

尾花沢市の未来を考える

ワークショップ

第2回 令和2年2月16日(日) (会場:尾花沢市役所)

テーマ キックオフ/今の尾花沢市を見つめてみよう!

尾花沢市の新たなまちづくりの指針となる「第7次尾花沢市総合振興計画(令和3年度～令和12年度)」の策定に向けて、住民の皆さんと一緒に、まちが目指すべき理想の姿や、そのために必要な取り組みについて話し合い共有するため、「尾花沢市の未来を考えるワークショップ」がスタートしています!

第2回目は総合振興計画で掲げる「10年後の将来像」の案を検討していただきました。

総合振興計画とワークショップ

総合振興計画は、将来、尾花沢市をどのようなまちにしていきたいのか、目指すまちの実現に向けてどのような手法で取り組んでいくのかを、総合的・体系的に取りまとめたものです。尾花沢市では令和3年度から始まる新しい総合振興計画を作成しているところです。

10年後の尾花沢市を元気のある明るいまちにできるよう、尾花沢市に住んでいる皆さんに意見を出してもらいながら、新しい総合振興計画を作っていくために、このワークショップを実施しています!

参加者の
目録

尾花沢市ってどんなところだろう?

10年後、尾花沢市がこんなまちになればいい♪

・理想のために、こんな取り組みが必要!
・自分達にできることはなんだろう!?

第7次尾花沢市総合振興計画の策定

第2回ワークショップの内容

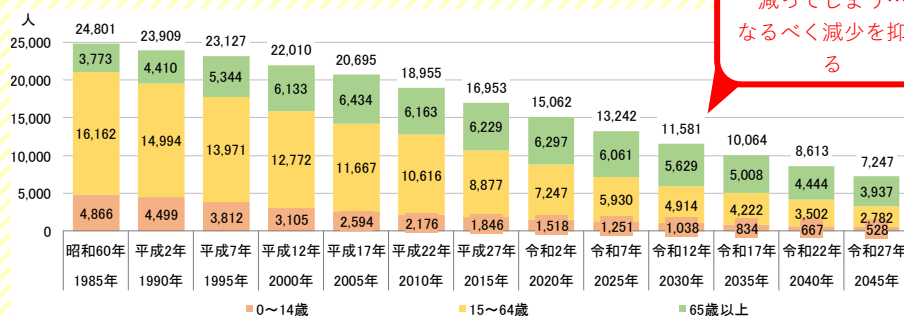
① 尾花沢市の「いま」と「これから」を覗いてみよう

まずは、第1回ワークショップの振り返りを行ったのち、人口や産業の統計を見ながら、尾花沢市の「いま」について、参加者の皆さんに説明をしました。

そのほか、これまでの技術革新の変遷やこれから進む技術※society5.0 などについても説明し、将来像を検討するにあたって未来の尾花沢のイメージを膨らませていただきました。

※society5.0・・・狩猟、農耕、工業、情報社会に続く人工知能などを活用した新しい社会。

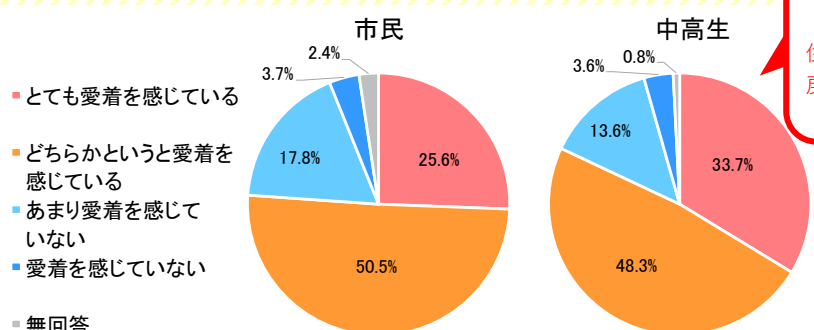
■尾花沢市の人口推移と将来予測



これからも人口は減ってしまう…なるべく減少を抑える

資料：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

■尾花沢市への愛着度



7～8割が尾花沢市に愛着がある!住み続けたい、将来戻って来たいまちについて考えてみよう

資料：総合振興計画策定に向けたアンケート調査(令和元年11月実施)

② ワーク「30年後の尾花沢市のキーワードを出してみよう！」

未来（10・20・30年後）の尾花沢市で必要になることを次の内容にそって、ふせんに書き出しました。

ふせんの内容をグループのメンバーで共有し、その中から、特に大事だと思うキーワードを決めていきました。



■検討結果（一部抜粋）

イ尾花沢市が、将来、伸ばしたいこと・もの	人のつながり / 健康づくり / 働く場（仕事） 高齢者の見守り / 観光 / 移住者 / 外への発信 安心して暮らしていける仕組みづくり
ロ尾花沢市が、これから、新しく始めたいこと	若い世代で作るフットワークの軽い団体作り 企業の労働条件のアップ / 若い人の起業 交通機関の拡充 / 美術館、音楽堂 / 特産品 老人と子どもが参加できる事業 / IT化
ハ尾花沢市が、将来、残したい（大切にしたい、守りたい）こと・もの	自然 / 雪 / 徳良湖 / 尾花沢すいか 銀山温泉のまちなみ / 地域コミュニティ 雅楽・まつりばやし・花笠踊り / 若者 地域の方々と地域の子供たちの交流
ニ尾花沢市が、これから、なくしたいこと・もの	人口減少 / 保守的な部分 / ネガティブな思考 放課後児童クラブの待機児童 / 一人世帯 放置された空き家 / 耕作放棄地 / 事故、事件
ホ尾花沢市が、これから、やめたいこと・もの	行政まかせ / 人口減少 / 雪へのネガティブ思考 除雪作業に要する時間・除雪の負担 / 市外への流出
ヘ尾花沢市なら、こうでなくっちゃ！	いなかで一番住みたい町へ / 通年ある休処 若者・子どもが自慢できる尾花沢 田舎 / 地域性（地区ごとの色） 閉鎖的にならず、もっとオープンに！

③ ワーク「グループ独自の尾花沢市の将来を描こう！」

グループで出したキーワードをもとに尾花沢市の将来像の案を考えていただきました。

■グループごとの将来像の案

共創のまち

#創ると守る
#つながり

市民が主体になることや人とのつながりが大切！
つながりを「#（ハッシュタグ）」で表現！

子どもが喜ぶまちになる

人が集まれるまちになる
若者が増えるまちになる

キャッチフレーズに
“大好き！尾花沢”
“雪をICEるまち”
“未来へつなぐ尾花沢”

稼げる^{まち}楽園

若者をはじめ、チャレンジしたい人がチャレンジできるまちに！

グローバル OBANAZAWA

人口減少の中で海外を含めて外に目を向けることが大事！

・住み続けたい、住み たくなるまちづくり ・笑顔で四季を感じる 尾花沢

住みやすい環境が整っていれば笑顔になる。また、四季がはっきりしているのが尾花沢の特徴！

今回もグループごとに発表しました！



次回（第3回）ワークショップは…

2020年3月22日（日）9:30~12:00

場所：尾花沢市役所

テーマ：「まちづくりについて考えよう！①」

※日程については、変更になる場合があります。

お問い合わせ先

尾花沢市 総合政策課 政策企画係

TEL:0237-22-1111（内線223）

FAX: 0237-23-3004

第3回からの参加も
大歓迎です♪